



戦国時代から500年以上湧き出ている
 おか いずみ さわがに たんすいべに
 「岡の泉」の沢蟹と淡水紅マダラの

生息環境を守りたい。



さわがに
沢蟹

ふるさと納税を活用した
クラウドファンディングに
ご支援をお願いします。



たんすいべに
淡水紅マダラ

福井市の東部、次郎丸町(岡保地区)にある湧水「岡の泉」。戦国大名、朝倉氏景が手水に使ったとの記述があり、500年以上経った現在もこんこんと湧き出す、その綺麗で美味しい湧水により、希少な生物の生息地にもなっています。

しかし、近年は、大雨が周辺にも降ることがあり、池周辺の土砂が池の中に流れ込み、湧水が出てくなくなるなど環境が悪化し、沢蟹や紅マダラへの影響も危惧されています。

そこで、湧水量の改善と木漏れ日環境を再生するため、ご支援をお願いいたします。

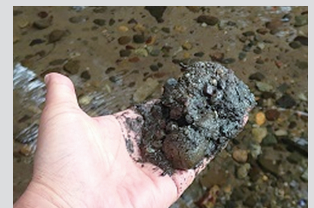
募集期間

10/16(金)~
11/16(月)

目標額

100万円

支援の方法は
裏面を参照



池の底にはこのような泥が多く溜まっています。

リターン品のご紹介(例)

オール岡保地区の食をご用意しました。

ご注意：リターン品は、福井市外在住の方にお送りします。
 下記以外にもいろいろご用意してありますが、詳しくは「Readyfor」のプロジェクトページをご覧ください。

寄付額：5,000円
大麦カレールーセット



福井県産六条大麦粉全粒粉を使用した手作り感たっぷりのカレールーです。

寄付額：5,000円
「菜おけ」加工品セット



100年前から岡保地区だけで栽培されている日本古来の「菜花」です。

寄付額：20,000円
純米吟醸酒「岡の泉」
あきあがり2本



「岡の泉」の湧き水を使って作られた日本酒です。

寄付額：30,000円
順天トマト「恋の実」3kg



甘くて酸っぱい、まるで「恋」のような美味しさです。

【福井市】地域の夢を叶える未来づくり創造ファンド

プロジェクト実行団体：岡保まちづくり委員会 会長 泉 和弥

岡の泉について

●岡の泉の歴史

皆さんは応仁の乱をご存知ですか？応仁の乱は、室町時代の応仁元年(1467年)に発生し、約11年間にわたって継続した内乱です。越前でも朝倉氏と甲斐氏が覇権を争い、岡の泉周辺では1475年波着寺・岡保(大畔縄手)の戦いがあり、当時は両軍の戦死者で埋め尽くされる凄惨な状況となったようです。その後1483年に朝倉氏景が吉備神社(宮地町)を建立し、毎年4月と9月に朝倉氏歴代は岡の泉の水を手水に使い、ここから吉備神社まで裸足で参拝したそうです。(朝倉始末記より)

さらに1489年、朝倉氏家臣の上田氏が合戦の戦死者のために西光寺を建て、天台宗真盛派の祖であった真盛上人しんせいしょうにんを招いて落慶法要、追善供養すがたみを行いました。西光寺の本尊は岡の泉に写し出された上人の姿を木像にしたとされ、別名「姿見の池」とも呼ばれています。(真盛上人往生伝記)

次郎丸町の人達は、現在でも3か月毎に周辺の清掃・整備をするなど、500年以上湧き出る泉を守り続けてきました。

●私たちが守りたいもの

岡の泉に来ると池の中の石が赤くなっているのをいっぱい見ることができます。実は、これは「淡水紅マダラ」という環境省の準絶滅危惧種に指定されている水生生物です。水がきれいで、絶え間なく流れがないと生息できず、樹林に注ぐ木漏れ日環境でしか生息できません。福井県内では岡の泉と若狭町の瓜割りの滝などわずかな場所でしか確認されおらず、これからもこの貴重な生物の生育を維持するため、岡の泉周辺の環境を保っていきたいと思っています。



●今回のプロジェクト

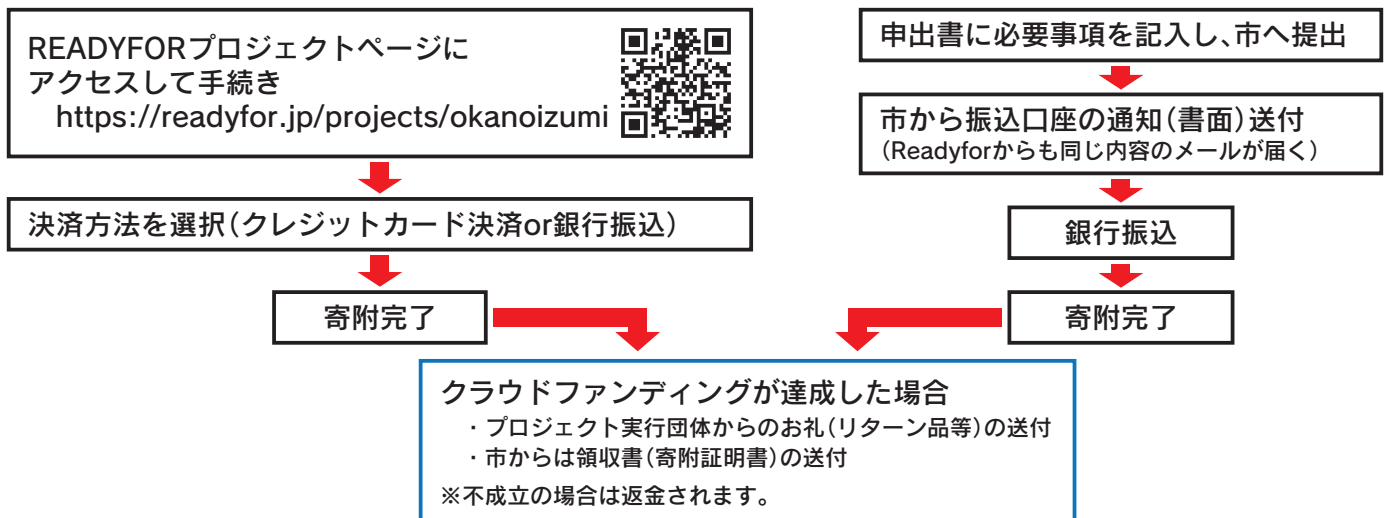
ご支援金を活用して、池の中の泥の排出を行い湧水量の回復を図り、さらに植栽の剪定と竹垣の設置を行うなど、木漏れ日環境を守る工事を行いたいと思います。

寄附の手続き方法

※寄附の申し込みには次の2通りがあります。

インターネットの場合

寄附申出書の場合



※インターネットによる手続きを推奨しております。(銀行振込の場合は、振込手数料が寄附者様の自己負担となります)
※本事業は地域が取り組む課題解決のプロジェクトを福井市が認定し、その実現を支援するものです。
本事業への寄附はふるさと納税扱いとなるため、寄附した人の所得税と住民税から寄附金額に応じて一部が軽減(控除)されます。(別途手続きが必要となります) なお、お礼の品は市外在住者のみ対象となります。

問い合わせ

(プロジェクト) 岡保まちづくり委員会
(寄付手続) 福井市まち未来創造課

Mail : info@okabo-daisuki.com

TEL : 0776-20-5230 FAX : 0776-20-5733